

トラブルシューティング

- ◎ 機械を操作中、何らかのトラブルが発生するとブザーが鳴り、操作パネルの表示窓にエラー番号が表示されます。その場合は下記の表で内容をご確認いただき、対応をお願いします。
簡単な点検で正常に戻らない場合は、販売代理店または弊社相談窓口へご連絡ください。



警告

電気ボックス内は非常に危険です。

電気ボックスを開けて作業を行う時は、指示されたところ以外には絶対に触れないでください。

参考

- * シリンダーセンサー ・ リミットスイッチおよび各押ボタンの取り付け場所については、末尾の添付図面「センサー配置図」を参照してください。
- * シリンダーセンサー ・ リミットスイッチおよび各押ボタンの動作確認は、下記以外にもサービスメニューの「インプットテスト1」(21 ページ)を使用して確認することもできます。

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E 1	1. 非常停止 2. 非常停止ボタンが押されている。 3. (1)非常停止ボタンのロックが解除されていません。安全を確認した後、押したままになっているボタンを時計回り(→方向)へ回転させてボタンのロックを解除し、リセットボタンを押してください。 (2)非常停止ボタンのロックが解除しているにもかかわらず、エラーが表示される場合はボタンまたは配線の異常です。非常停止ボタンの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。
E 2	1. 上コテ安全バー 左 2. 上コテ安全バーの左側がオンした。 3. (1)安全バーの左側が押されました。安全を確認してリセットボタンを押して復帰してください。 また、安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 (2)安全バーを押し続けていないにもかかわらず、エラーが表示される場合はスイッチ(SQ06)または配線の異常です。安全バーのスイッチの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。
E 3	1. 上コテ安全バー 右 2. 上コテ安全バーの右側がオンした。 3. (1)安全バーの右側が押されました。安全を確認してリセットボタンを押して復帰してください。 また、安全バーが引っ掛かっているなどして、スイッチが押されたままになっていないか、確認してください。 (2)安全バーを押し続けていないにもかかわらず、エラーが表示される場合はスイッチ(SQ07)または配線の異常です。安全バーのスイッチの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)の確認をしてください。

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E10	1. テーブル回転後、テーブル固定できない。 2. テーブル回転エンドシリンダーセンサー(SQ02)が検出できない。 3. 回転シリンダーのロッド側センサー(SQ02)に磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が (1)点灯する ……エア圧力の低下または、センサーの位置ずれが考えられます。 ・ エア圧力計が規定圧力(0.6MPa)になっているか確認してください。10 ページの「操作手順“エアを入れてください。”」を参考に点検・調整を行ってください。また、電磁弁(No.4)の異常も考えられますので、確認してください。 ・ センサーの固定バンドをゆるめて、センサーをスライドさせ表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。この時、テーブルを手で回転させて、回転端で押えてください。 (2)点灯しない……センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E11	1. テーブル回転スピードエラー 2. テーブルの回転スピードが速すぎる。(2秒以内で回転している) 3. (1)エア圧力計が規定圧力(0.6MPa)になっているか確認してください。10 ページの「操作手順“エアを入れてください。”」を参考に点検・調整を行ってください。 (2)回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、時計回りに回してスピードを遅くしてください。調整してもスピードが変わらないようであれば、スピードコントローラの不良が考えられます。確認・交換をしてください。
E12	1. テーブル回転オーバータイムエラー 2. テーブルの回転スピードが遅すぎる。(5秒以上かかっている) 3. (1)エア圧力計が規定圧力(0.6MPa)になっているか確認してください。11 ページの「操作手順“エアを入れてください。”」を参考に点検・調整を行ってください。 (2)回転シリンダーのロッド側スピードコントローラのロックナットをゆるめ、反時計回りに回してスピードを早くしてください。調整してもスピードが変わらないようであれば、スピードコントローラの不良が考えられます。確認・交換をしてください。
E13	1. A側セット位置センサーエラー 2. テーブルが回転したにもかかわらず、A側セット位置センサー(SW10)のオン/オフが変わっていない。(例えば、回転前のセンサーはオフ。回転終了後もセンサーはオフのままになっている。) 3. サービスメニューの「インプットテスト1」にセットして、A側セット位置センサー(SW10)に磁石を付けた時に、操作パネルの表示窓にセンサー番号「S10」が… ・表示している場合 …… センサーの位置ずれです。 バキュームモーターを電気ボックス側(向かって右側)にした時に、センサーがオンになる位置に調整してください。 ・表示していない場合……センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E14	1. テーブル定位置エラー 2. 電源オンの時や非常停止作動後など、テーブルが定位置で固定していない。回転エンドシリンダーセンサー(SQ02)が、オンしていない。 3. (1)リセットボタンを押してください。 ・テーブルが少しずつ回転して定位置で止まります。 ・10秒経過しても定位置でテーブルが固定しないと、表示窓のエラー番号表示が「E10」に変わります。「E10」のエラー対応をお願いします。

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E15	1. 回転中点シリンダーセンサーエラー 2. テーブル回転時に、回転中点シリンダーセンサー(SQ04)を検出できない。 3. 回転シリンダーのヘッド側センサー(XS04)に磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ (1)点灯する・・・エア圧力が規定圧より高いまたは、電磁弁(No.1)の異常が考えられます。 ・エア圧力計が規定圧力(0.6MPa)になっているか確認してください。11 ページの「操作手順“エアを入れてください。”」を参考に点検・調整を行ってください。 また、電磁弁(No.4)の確認をしてください。 (2)点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E16	1. 回転テーブル上昇端センサーエラー 2. プレス時に回転テーブル上昇端センサー(SQ06)がオンしたままになっている。または、上コテ上昇端センサー(SQ08)がオンしているのに回転テーブル上昇端センサー(SQ06)がオンしていない。 3. サービスメニューの「インプットテスト1」にセットして、回転テーブル上昇端センサー(SQ06)に磁石を付けた時に、操作パネルの表示窓にセンサー番号「S06」が・・・ ・表示している場合・・・センサーの位置ずれです。 プレス時にはオフし、上コテ上昇時にはオンになる位置に調整してください。 ・表示していない場合・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E17	1. 上コテ上昇端シリンダーセンサーエラー 2. 上コテが上昇していることを検出できません。シリンダーセンサー(SQ08)が検出できない。 3. (1)上コテが上昇端まで戻っていない場合は、エア圧力の低下が考えられます。エア圧力計が規定圧力(0.6MPa)になっているか確認してください。11 ページの「操作手順“エアを入れてください。”」を参考に点検・調整を行ってください。また、電磁弁(No.6)も確認してください。 (2)上コテが上昇端まで戻っている場合は、上コテ上昇端シリンダーセンサーの異常です。 シリンダーのヘッド側センサー(XS08)に磁石を付けた時に、センサーの赤い表示灯が・・・ ① 点灯する・・・センサーの位置ずれが考えられます。 センサーの固定バンドをゆるめてセンサーをスライドさせ、表示灯が点灯する範囲の中間で固定してください。 ③ 点灯しない・・・センサーの異常です。 センサーの故障、または配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。
E19	1. リセットボタンエラー 2. リセットボタンが3秒以上押されたままになっている。 3. (1)リセットボタンを押している場合は、手を放せばエラーは解除されます。または、ボタンの上に何か載っていたり、ボタンが引っ掛かっていたりして押されたままになっていないか、確認してください。 (2)リセットボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はボタンの異常です。 故障または、配線(コネクターの緩み・断線など)を確認してください。

エラー番号	1. エラー名称 2. エラー内容 3. 点検および確認いただく内容
E20	1. スタートボタンエラー 2. スタートボタンが 3 秒以上押されたままになっている。 3. (1) スタートボタンを押している場合は、手を放せばエラーは解除されます。または、ボタンの上に何か載っていたり、ボタンが引っ掛かっていたりして押されたままになっていないか、確認してください。 (2) スタートボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はボタンの異常です。故障または、配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。
E21	1. ロングスタートボタンエラー 2. ロングスタートボタンが 3 秒以上押されたままになっている。 3. (1) ロングスタートボタンを押している場合は、手を放せばエラーは解除されます。または、ボタンの上に何か載っていたり、ボタンが引っ掛かっていたりして押されたままになっていないか、確認してください。 (2) ロングスタートボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はボタンの異常です。故障または、配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。
E22	1. ショートスタートボタンエラー 2. ショートスタートボタンが 3 秒以上押されたままになっている。 3. (1) ショートスタートボタンを押している場合は、手を放せばエラーは解除されます。または、ボタンの上に何か載っていたり、ボタンが引っ掛かっていたりして押されたままになっていないか、確認してください。 (2) ショートスタートボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はボタンの異常です。故障または、配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。
E23	1. 回転ボタン(操作パネル)エラー 2. 回転ボタンが 3 秒以上押されたままになっている。 3. (1) 回転ボタンを押している場合は、手を放せばエラーは解除されます。または、ボタンの上に何か載っていたり、ボタンの保護シートが破れて引っ掛かっていたりして押されたままになっていないか、確認してください。 (2) 回転ボタンを押していないにもかかわらず、エラーが表示される場合はボタンの異常です。故障または、配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。
E24	1. バキュームペダル(フットペダル)エラー 2. バキュームペダルが 3 秒以上踏んだままになっている。 3. (1) バキュームペダルを踏んでいる場合は、踏んでいる足を放せばエラーは解除されます。 (2) バキュームペダルを踏んでいないにもかかわらず、エラーが表示される場合はペダルの異常です。故障または、配線(コネクタの緩み・断線など)を確認してください。
E98	1. 表示基板外部入力エラー Ver1.05 以降 2. 表示基板の入力が誤作動しました。 3. (1) 表示基板に入力コネクタに異常がないか確認してください。 (2) 表示基板上にゴミがないか確認してください。エアブロー等で基板の清掃を行ってください。 (3) (1)、(2)を行っても改善されない場合は、表示基板の交換が必要です。
E99	1. 24V エラー Ver1.05 以降 2. (1) 上部カバースイッチが振動等で一瞬作動しました。 (2) 基板上の DC24V に異常があります。 3. リセットボタンを押すとエラーは解除されます。 何度も発生する場合は、衝撃が大きい箇所のスピコン調整を行ってください。 リセットボタンを押しても解除されない場合は、基板の交換が必要です。